

第3回  
千曲市林業振興協議会  
(議事録)

平成22年10月1日(金)  
13時33分～16時45分  
上山田庁舎 301会議室

平成22年10月 第3回千曲市林業振興会協議会

千曲市林業振興協議会出席委員

長野森林組合	更埴支所長	寺澤	泰昭
	代理出席	北島	佑治
NPO 法人千曲の森	理事長	唐澤	伊和男
区長会連合会更埴支部	志川区長	関口	幸男
"    戸倉支部	羽尾第4区区長	塚田	勝壽
"    上山田支部	漆原自治会長	小平	三幸
財産区議員	財産区副議長	宮坂	正義
ちくま農業協同組合	営農部長	北村	延隆
鳥獣保護委員		杉本	一三
長野地方事務所	林務課長	徳原	敏昭
千曲市環境市民会議	代表	幸野	耿
千曲市建設業協会	理事	本保	雅規
みどりの少年団育成会	更級小学校長	伊藤	可主也
一般公募		飯島	美智子
一般公募		宮本	眞知子

出席職員

経済部長	柳澤	正彦	長野地方事務所	林務課	鷲野	達雄
農林課長	平林	修	"		高野	毅
森林整備係長	小林	千春				
森林整備係	小松	功和				
"	柳町	恵子				

## 《会議の経過》

### 1.開 会

平林農林課長

定刻になりましたので第3回千曲市林業振興協議会を開催いたします。委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。進行を努めさせていただきます農林課長の平林と申します。よろしくお願いいたします。

### 2.委嘱について

平林農林課長

委嘱につきましては、協議会の委員名簿への登載により委嘱状に代えさせていただきますと存じますのでよろしくお願いいたします。

それでは、唐澤会長さんからご挨拶をお願いします。

大変ご苦勞様です。本日は盛りたくさんの協議がございましたのでご協力をお願いします。

### 3.会長あいさつ

唐澤会長

前回の会議の中で、現地視察をしていただきたいとのご意見がございましたので本日、現地視察をいたします。その後協議会を開催したいと思います。

### 4.自己紹介

平林農林課長

引き続きまして、お代わりになられました委員の方、また4月の定期異動により職員の異動がありましたので自己紹介をお願いします。

(委員・職員自己紹介)

ありがとうございました。会長のご挨拶にもございましたが、本日は現地視察を予定しておりますので移動をお願いします。

### 5.現地視察研修

松くい虫状況視察(芝原地区)

市有林状況視察(大池)

植樹会場視察(大池)

(現地視察 市BUSにて 13:39~14:50)

## 6.協議事項

小林係長 会議に入る前に今までの協議会の開催経過について説明。

平林農林課長 引き続きまして、協議会要綱第4条第2項に会長は会議の議長となると明記してございますので唐澤会長よろしくお願いします。

### (1) 平成22年度千曲市の森林整備系の予算執行状況について

・・・資料1

唐澤議長 議長を務めさせていただきます。よろしくお願いします。それでは協議事項に入ります。

(1) 平成22年度千曲市の森林整備系の予算執行状況について説明を事務局よりお願いします。

小林係長 (説明)

唐澤議長 説明が終わりました。いろいろな事業がありますが質疑等ありましたらお願いします。ないようですので先に進みます。

### (2) 千曲市の林業施策と課題について

・・・資料2

唐澤議長 千曲市の林業施策と課題について説明を事務局よりお願いします。

小林係長 (説明)

唐澤議長 説明が終わりました。  
質疑等ございましたらお願いします。

徳原委員 地方事務所林務課長の徳原です。千曲市の施策と課題につきましては非常にコンパクトにまとめられていると思います。

千曲市における課題は、日本全国を取り巻く森林林業の課題に共通しており、地球温暖化対策でもある二酸化炭素の削減にむけての森林整備を進めております。

私有林の森林整備を進める上で課題となるのは、所有形態の細かさと境界不明、そして不在地主が増えている事です。

これから私有林の森林整備の進め方の提案としましては、とにかく集約化

を行う事です。集約化につきましては道路や尾根、又は沢で区切った大きな単位で地域毎にまとめていったらどうだろうか。固定した大きな団地を集約していこう。また、整備を行ってから境立てください。整備しても境立てが駄目なら地域の山として一帯となり団地のままで経営していきませんか。と説明しております。

経営計画をたてながら集約した団地は、例えば森林組合、或いは林業の木材会社等の事業体が長期施業委託を受けて将来的に面倒を見ていくといった形がとれないだろうか。集約化された合理的な経営、永続的な経営を取り入れて行っていかなければ個人有林の整備は進まないと提案いたします。

鳥獣対策としまして、長野地方事務所管内で平成21年度農林業の野生鳥獣の被害額が1億3,000万円に上ります。主にイノシシ被害ですが、最近ではホンジカの被害も増加してきております。苦情として多いのはハクビシンでございますがこれといった対策はありません。

緩衝帯整備の際に、見えている周辺の山すそだけではなく、畑境から尾根まで一気に森林整備を行って獣の潜む場所をなくす。総合的には生息環境の整備、ネットや電柵を張る防除対策、そして駆除になります。いろいろな意味で森林整備は繋がってくると思います。

唐澤議長

他に質疑等ある方。

杉本委員

山にいきますと獣はよく見かけます。山と畑の緩衝帯が藪になっているのでそこを出たり入ったりしている。倉科地区は昼間でもイノシシが畑をウロウロしております。市からの補助金と皆さんのボランティアで、荒れている箇所を整備を行って来ましたが、これからどれだけ続けていかれるかどうかは疑問です。

唐澤議長

他にございますか。ないようですのでつづきまして、(3)千曲市における松くい虫防除対策について事務局よりお願いします。

### (3) 千曲市における松くい虫防除対策について

・・・資料3

小林係長

(説明)

小松主査

(農業成分測定調査について説明)

小林係長

(補足説明・説明)

唐澤議長

説明が終わりました。実施後の意見につきまして〇〇委員さんにお聞き

します。

〇〇委員                      どのようにして空中濃度を調べるのか。  
                                  (事務局より測定器を写真にて提示。)

小松主査                      各地点の公民館に空気を集める機械を置きまして、その機械に対して集まった空気を測定器の中へ入れ、それに対する空気中濃度を測る。これは、航空防除農薬の気中濃度の測定方法に基づいて行っています。

〇〇委員                      地上2m位の地点での物を何分間か収集して、その濃度を調べているという事ですか。

小松主査                      そうです。

〇〇委員                      検査結果を見ますと細かくやっていただき何の問題もないし、保育園・学校からも苦情がなかった。全く問題がないという結果ですが、上田市では被害があったため中止しました。  
風の状態とか、気象条件がありますがこの日は何の問題がなかったが、被害があった上田市ではどんな状態だったのかお聞きしませんでした。きつと風の状態だとかで小さなお子さんに被害が出たのでしょうか。  
今回の資料を見させてもらう限りでは何の問題もありません。

唐澤議長                      続きまして〇〇委員さんお願いします。

〇〇委員                      説明をお聞きしまして、かなり周到な用意をされてお疲れ様でした。この位準備して実施して頂ければ市民も安心だなと思いましたが、それでもまだ回覧板で回してほしいとか、調査結果だけではなく測定方法等についても広報してもらえれば、もっと分かり易くて納得いくのではないかと思います。

                                  空中防除自体はベターではあるがベストではないと思っております。しかし今現在では必要だと感じました。本当にお疲れ様でした。

〇〇委員                      ヘリコプターで散布する時は5倍希釈、地上散布の時は200倍希釈ですがどうしてそんなに差がでるのですか。

小松主査                      薬剤の種類によって違います。マイクロカプセルになっておりますので一気に飛散しないようになっております。

〇〇委員                      急斜面を尾根伝えに実施していただきましたので今の所松くいはないです。

〇〇委員

空中散布自体につきましては、水稻のカラゲ虫を見ていただければ分かりませんが、全体的な防除をされないと地域的・場所的にカラゲ虫が出てきて大変な事になります。ある地区の方は、どうしてこんなに発生するんだ。農協の指導が悪いと言われてしまう。全体的な密度を減らすという部分も含めてある程度空中防除は必要なのだと思います。

〇〇委員

空中散布の効果につきましては、先程見ていただいたように川の東と西では随分違っているように、坂城町さんが昨年度から中止しましたが、山を比べてみますと目に見えて違ってきているという中で、今後も空中散布を実施していく必要があると思います。地上散布も場所が限られてしまうし、伐倒駆除につきましても作業的に危険な場所が多々あります。空中散布に対しての印象はとても悪いですが、効果は一番あるのだと思います。

〇〇委員

空中散布は極力やめるべきだと思います。人体の問題もありますが、空中散布を行っている地区 125ha に生息する生物を全て殺してしまう。空中散布に変わる方法を考えていかなければならない。

栄養豊富な場所と貧栄養な場所に黒松を植えまして、そこにマツノザイセンチュウを放したところ栄養豊富な黒松は全滅しましたが、貧栄養の黒松は 60% が死んで 40% が生き残ったというデータがあります。

尾根筋では効いたが下の方は効かなかったというのは、葉が効いたのかどうか。尾根筋にはやせた松が生えています。下の方は栄養豊富な場所ですのでマツノザイセンチュウに弱くて、尾根筋は強かったという可能性があると思います。

空中散布をやるべきだという発想ではなくいろいろな面で慎重に考えていかなければならないと思います。

〇〇委員

公園・神社仏閣においては地上散布を行います。樹幹注入はとてもコストがかかります。現段階では空中散布に代わるものがなくやもえず実施している。空中散布を含めて総合的な松くい対策を講じていかなければならないと考えます。

6月17日、こどもの未来と健康を考える会より県へ陳情がありました。実施は市町村の判断で、必要最小限にとどめている。県としてプロジェクトチームを立ち上げて今後検討していきたいと考えております。

千曲市におきましては、これだけ万全な対応をとり必要最小限の中で実施していますのですばらしい事であり、行政として已むを得ない対応だと考えております。

〇〇委員

農薬成分測定結果ですが、データのとり方が適切かどうか。散布している中心の空気中濃度はどうなのか。中心地点から何ヶ所か離して計測していきどこの場所からなら安全なのか明確になっていない。

高野 毅

散布区域内での気中濃度は行った事はないですが、ろ紙を置き薬剤の飛散調査は行っています。

小林係長

別の機関でも調査をしていただいております。こちらにつきましては公表いただけなく資料も届いておりませんが、測定内容につきましては林地内（空中散布エリア内）で調査をしております。風向きや風力によって薬剤が散らばるだろう。ヘリコプターは木から概ね20～30mの位置を飛行しています。マイクロカプセルであります。大きい粒は早く落ち小さい粒はゆっくり落下する。ゆっくり落ちる粒は風に流されながら落ちていくので当然空気中濃度が変わってくるのではないかと。あとは、葉面温度 葉っぱの面の温度・太陽があたる照度や湿度も測り、マイクロカプセルは温度や照度により解け始める。そうすると薬剤中の気中濃度が変わってくるのではないかとという考えで調査を進めているようです。また、その中のガスがどの位かというような事も研究として進めているようです。

気中濃度測定も国の補助を受けながら行っておりますので補助対象となる調査方法と、人家の周辺を挙げる事でより安全確認ができるというもとで行っております。

唐澤議長

集約をさせていただきます。皆様の意見、現場を見ていただいた意見、県からのご意見等をお聞きする中で今後の防除のあり方について進めて頂きたいと思っております。

〇〇委員

市の発注した報告書の中で、感受性の高い人々への影響について、一般の人々の健康には出ない濃度であっても、感受性の高い人々に対して何らかの影響が生じる可能性が指摘されている。いわゆる科学物質過敏症と呼ばれる人々が含まれている。現時点における評価は困難だが、その存在を否定することはできないと考えられる。

あと、内分泌攪乱作用等の新たな毒性について、近年、世界各地で報告されている野生生物の生殖・発生障害等が、ある種の科学物質が野生生物の内分泌系を攪乱することによって引き起こされたものである可能性があり、人にも同様の影響が生じるおそれがあるとする、いわゆる内分泌攪乱作用等、新たなタイプの毒性が国際的に注目を集めている。今後、国際的な動向も踏まえて、これらの毒性についての評価が必要かどうかを検討していかなければならないと考えられる。

それと、空気中農薬の物質フェニトロチオンのみの結果報告ですが、環境庁における今後の取り組みの中に、各農薬の気中濃度は、おおむね気中濃度評価値を下回っており、特段問題となるようなものはなかったが今回評価を行った農薬のうち一部の農薬で、気中濃度の実測データの数が限られていることや航空防除農薬の人の健康への影響について、現時点でなお評価が困難な要因が残されていること等今後も引き続き必要な調査・研究を進め、より実態を反映した気中濃度評価値の設定に努める必要があると



考えている。とありまして、農薬名が掲載してありますが今後の課題ですね。

唐澤議長

皆さんのご意見ご要望、そして質疑等の中でいろいろなご意見ありがとうございました。また、次回の協議会の中で実施にあたり協議していただきたいと思います。ありがとうございました。

平林農林課長

以上で協議事項を終わらせていただきます。

本日の審議会内容につきましてはホームページ等へ掲載し、市民の皆様  
の意見をお聞きした内容を集約しまして次回開催をしたいと考えておりますので  
皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。  
大変お疲れ様でした。

(終了16:45)